

高校生のための熊大

ワクワク連続講義

人吉高校

みなさんの学校で
熊本大学を代表する研究者が講義をします！

《令和5年度サテライトプログラム募集案内》

9月9日（土）

開催場所：
熊本県立人吉高等学校

2コマ同時開催 10:00～11:30	「企業」の向うとこちらの法律 — 会社法と消費者法 若色 敦子 法学部 准教授
2コマ同時開催 10:00～11:30	国内初の研究分野の確立 (立上げと確実な歩み) を目指して 岩崎 竜之 薬学部 特任准教授

【ご担当の先生方へ】

所定の様式によりおとりまとめのうえ、9月4日までに、熊本大学高大連携推進室に電子メールでお申し込み下さい。

【申込み・問合せ】

熊本大学高大連携推進室

TEL：096-342-2712

e-mail：gag-koda@jimu.kumamoto-u.ac.jp

1

9月9日（土） 10:00-11:30

若色 敦子 法学部 准教授

テーマ：「企業」の向うとこちらの法律 — 会社法と消費者法

内 容：「会社」とはそれ自体が「人」で、人生を懸けて利益を追求するシビアでクールな存在である。他方、「消費者」とは、知識も判断力も乏しくお人好しで騙されやすい（のだから仕方がない）「人」である。筆者は偶然この両方を同時に研究しているが、そのことで案外面白い構図が見えてくる（この二者は、単に強者と弱者とか非難の対象と保護の対象と言った単純な対立構造ではないのである）。何が面白いのか、という話をしようと思う。

講師紹介：会社法を研究して40年以上、消費者法はまだ30年未満だが、消費生活アドバイザーの資格を持っており、地元の消費者団体（消費者支援ネットくまもと）で活動するなど近年は実務を含め消費者法にシフトしている。

関連教科・キーワード：公共、政治・経済

2

9月9日（土） 10:00-11:30

岩崎 竜之 薬学部 特任准教授

テーマ：国内初の研究分野の確立（立上げと確実な歩み）を目指して

内 容：2年前に熊本大学に国内唯一の「医薬品包装学」に関する講座が誕生しました。「包装」とは各種製品の「最終製造工程」に当たり、中身を保護するだけでなく、開封や廃棄のし易さ、記載内容のわかり易さ、他との区別のし易さ、素材の環境配慮、製造時の安全性、材料の価格が高過ぎないなどの様々な要素を兼ね備えたものであることが求められます。さらには、同類の他製品にはないより優れた特徴がないと製品として存続していきません。この様な「医薬品包装」を学問として成り立たせる取り組みをご紹介します。

講師紹介：三重県出身。3才児の頃実家裏の神社の灯籠によじ登り、蟻の群れを夢中に観察する余り足を滑らせ下顎を3針縫ってしまうような理系少年のまま大人になってしまった人間。生命関連物質を扱う薬学に興味を惹かれ製薬企業に就職し包装業務を約三十年経験、それを買われ2年前大学教員に転職。

関連教科・キーワード：生物・物理・化学・数学（人間工学・医薬品包装学・利便性向上）